

田瀬 理夫講演会

「風景の再構成にむけて」

Passive Architecture & Active Landscape with Nature

場所: 愛知淑徳大学長久手キャンパス5号棟 1 階511教室

日時: 11月23日(月・祝) 17:30会場、18:00開演、20:00終了(予定)

田瀬 理夫講演会

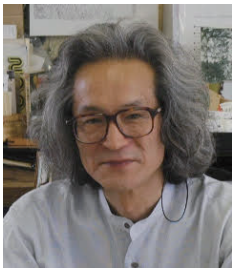
「風景の再構成にむけて」 Passive Architecture & Active Landscape with Nature

場所:愛知淑徳大学長久手キャンパス5号棟1階511教室

日時:11月23日(月・祝)17:30会場、18:00開演、20:00終了(予定)

講演概要

今は、マネーも物づくりのマインドも東京に一極集中していますが、「地方は与論の本なり」という言葉があります。Landscape Designは「土地」を伴う「眺め」の「状態」のデザインであり、デザインにはつねに「地域性」と「社会性(公共性)」と「日常性」の3つが同時に備わっていることが求められています。



田瀬 理夫 Michio Tase (造園家)

プロフィール:

1949年東京都生まれ。73年千葉大学園芸学部造園学科(都市計画・造園史専攻)卒業。'73~'77年(株)富士植木勤務。'77年ワークショップ・プランタゴを開設。'78~'86年SUM建築研究所の一連の集合住宅プロジェクトに参加。'90年~(株)プランタゴ代表、08より農業生産法人(株)ノース代表を兼務。東京芸術大学非常勤講師。

主な仕事:コートハウス国立、アクロス福岡、アクアマリンふくしま、BIOSの丘、地球のため、日産先進技術開発センター、味の素スタジアム西競技場、クイーンズ・メドウ・カントリーハウス馬付住宅(馬100頭)プロジェクトなど

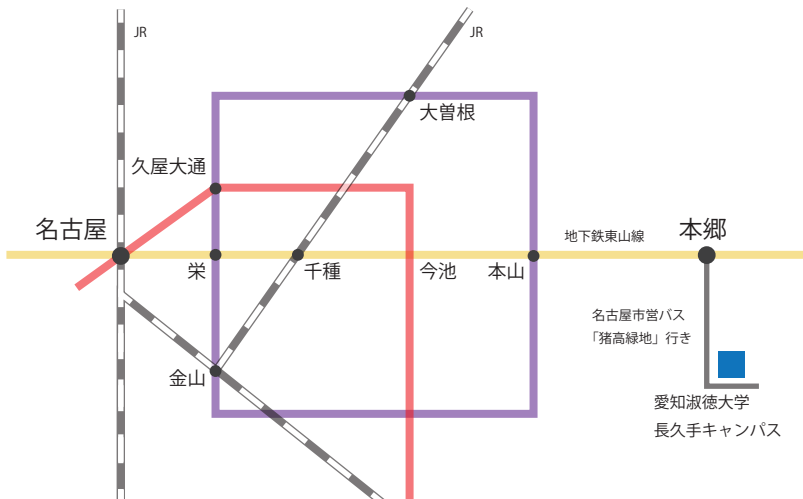
主な受賞歴:日本造園学会賞[らんの里堂ヶ島]('95)/エコビルド大賞[アクロス福岡]('02)/環境情報センター賞[都市のエコロジー復活を目指す環境建築]('02)/SB05 サステイナブル建築賞[地球のため]('05)/日経BP技術賞、グッドデザイン賞など

講演会関連企画

里山 × キャンパス -GREEN PROJECT-

学園創立110周年・大学開設40周年記念行事の一つとして、本学メディアプロデュース学部都市環境デザインコースの学生が、大学内に緑のある居場所をつくります。長久手キャンパスのある場所は元々里山でした。しかし、現在の本学には緑が少ないということで、今回で講演していただく田瀬理夫さんがデザインし、開発した「5×緑」の上面に長久手市の里山の苗木を植え、それに囲まれるような人が座ることのできる居場所を私たちで設計し、制作しました。

キャンパス内に設置予定です。



アクセス

愛知淑徳大学長久手キャンパス
〒480-1197 愛知県長久手市片平二丁目9

※ご来校の際は公共交通機関をご利用ください。
名古屋市営地下鉄東山線「本郷」駅下車より
名古屋市営バス2番のりば「猪高緑地」行き乗車
終点「猪高緑地(愛知淑徳大学)」下車(約20分)

問い合わせ

愛知淑徳大学長久手キャンパス8号棟5階準備室

TEL:0561-62-4111